

抄録作成のいろは ～研究報告編～

【演題名】 ～における〇〇と△△の関連性

～に対する〇〇の効果検証 など

演題名だけで、対象者や研究内容が伝わる簡潔なタイトルを考えましょう。

○津餃子（OT）¹⁾・松阪牛子（Dr）¹⁾・鈴鹿一郎（PT）¹⁾伊勢太郎²⁾

1) △△△病院

2) △△△大学

キーワード：△△、△△、△△ OT協会の【作業療法キーワード集】を参考にしましょう。

【はじめに】

研究の背景を述べる部分です。取り扱う研究テーマの先行研究の紹介や限界を述べ、本研究の新規性、研究の目的と意義について述べていきましょう。

【方法】

対象者の情報（人数、除外基準など）、評価項目、介入内容、統計解析手法を書きます。

【結果】

研究結果を簡潔に記載する部分です。なお、記載できる範囲で具体的な結果の数値を記載します。結果のみを記載し、解釈や考察を含まないように注意しましょう。

【考察】

結果についての考察を書きます。なぜこのような結果になったのか、結果を元に文献を引用しながら考察するとより説得力が増す考察となります。

【結論】

本研究で実施したことを簡潔にまとめて、本研究の今後の臨床的応用を示唆します。最後に研究目的と結論が一致しているかどうかを確認しましょう。

その他：対象者の同意については必ず記載が必要です。

一般的ではない略語は（ ）書きにしてから使用します。

参考：日本作業療法士協会事例報告書作成の手引き